

志
に
向
か
っ
て
…
。

同志社を創立した新島襄とその妻八重は、
混迷の幕末をそれぞれに乗り越えて出会い
あきらめない熱い「志」を共鳴させました。
高校生のみなさん、今こそ自らを見つめ
その「志」を語ってみませんか。
新島襄 八重のように
強く熱い「志」に満ちあふれた作品をお待ちしています。

第8回

高校生「志」コンテスト

応募期間 | 2021年3月1日(月)～5月31日(月)

応募資格 | 締切日時点(2021年5月31日)で
高等学校に在学中の高校生

【お問い合わせ先】同志社大学 広報課 『高校生「志」コンテスト』係

TEL: 075-251-3120 FAX: 075-251-3080 E-mail: ji-koho@mail.doshisha.ac.jp
<https://www.doshisha.ac.jp/information/public/kokorozashi/contest.html>

主催 / 同志社大学
後援 / 読売新聞社

Webサイトは
こちらから



第8回 高校生「志」コンテスト

新島襄・新島八重の「志」とは…?



同志社創立者 新島 襄

息苦しい封建社会に束縛されることに我慢ができず、自由と人権を求め、21歳で幕末の日本から密出国して渡米。留学中、キリスト教徒となって『「自由」と「良心」に立つ人間を養成するキリスト教主義教育を日本でも』という熱い志を抱き、帰国後、京都の地に同志社大学の前身となる同志社英学校を設立しました。



新島 八重

会津藩の砲術師の家に生まれ、戊辰戦争では、男装して銃を持ち戦いに参加。のちに新島襄と結ばれ、同志社創立に尽力。襄を支え、同志社の学生たちに大いに愛情を注ぎました。不屈の会津魂とキリスト教精神を糧に、常に向上心と自分の信念を貫く志を持ちながら、襄の死後も、篤志看護婦、茶道の師範として、社会貢献の道を歩きました。

応募要領

同志社を創立した新島襄とその妻八重の熱い「志」に共感する高校生のみなさんを対象として、自分自身の「志」を表現した作品を募集。強く熱い「志」に満ちあふれた作品をお待ちしています。

応募資格 締切日時点(2021年5月31日)で高等学校に在学中の高校生

応募テーマ ① 新島襄と私の「志」
② 新島八重と私の「志」

応募規定 1. 作品は未発表の自作に限ります。
2. 以下の2点を提出してください。
① 応募シート
② 作品(指定のA4判400字詰め横書き応募用紙3枚程度)
※①応募シート、②指定応募用紙は、Webサイトよりダウンロードしてください。
3. 記入は手書き、パソコンどちらでも構いません。
4. 応募作品は返却いたしません。
5. 応募作品の著作権は同志社大学に帰属します。

応募期間 2021年3月1日(月)～5月31日(月) 当日消印有効

応募作品送付先 郵 送: 〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入
同志社大学 広報課
「高校生「志」コンテスト」係
メール: ji-koho@mail.doshisha.ac.jp
※件名を「高校生「志」コンテスト」として、作品データを添付してください。

表彰

新島賞 1点 賞状、図書カード5万円分
Tour 同志社大学キャンパス体験ツアー招待


八重賞 1点 賞状、図書カード3万円分
Tour 同志社大学キャンパス体験ツアー招待

読売新聞社賞 1点 賞状、図書カード2万円分
Tour 同志社大学キャンパス体験ツアー招待

優秀賞 2点 賞状、図書カード1万円分
Tour 同志社大学キャンパス体験ツアー招待

Tour 同志社大学キャンパス体験ツアー招待

今出川キャンパス(オープンキャンパス)、京田辺キャンパスの見学を含めた1泊2日予定。



同志社大学クラーク記念館

受賞発表

2021年6月下旬、同志社大学ホームページにて発表
※賞の名称、氏名、学校名、受賞時点の学年、作品(タイトル、本文)を掲載いたします(作品の本文は2022年6月下旬までの掲載)。

授賞式

2021年8月(予定)
「同志社大学 オープンキャンパス2021(今出川校地)」同日程にて実施。
※表彰の「キャンパス体験ツアー」の行程に含んでおります。
※新型コロナウイルス感染症の影響により、変更・中止となる場合がございますので、予めご了承ください。

